

Yuka ANDO



Asuka TAKAHASHI

百花繚乱 Vol.9

リコーダー・アンサンブル



Youichi HEMBO



Yuki HOSOOKA

祈りと躍動のモザイク ～イザークのミサと4本のリコーダーが紡ぐ音絵巻～

4本のリコーダーが描く、時空を超えた音絵巻。イザークのミサ曲を縦糸に、バードやテレマンらの名曲を横糸として紡ぐ贅沢なプログラムです。ルネサンスとバロックの楽器を持ち替え、ホールの響きを鮮やかに変化させます。希少なテナー4本（TTTT）による重厚な響きなど、変化に富んだ編成も大きな魅力。奏者の息遣いまで伝わる親密な空間で、多彩なリコーダーの魅力をお楽しみください。

2026 12/16(水) 14：30開演（14：00開場）

今井館聖書講堂（東京都文京区本駒込6-11-15）

都営三田線「千石駅」A4出口から徒歩約5分／山手線「駒込駅」1番出口から徒歩約8分

【出演】 **安藤由香・高橋明日香・邊保陽一・細岡ゆき**

料金	前売り	当日	学生(大学生以下U30)
	4,500円	5,000円	2,500円

プログラム

H.イザーク	ミサ「戦い」
W.バード	セレンジャー・ラウンド（編曲 邊保陽一）
G.Ph.テレマン	ラ・カッチャ、パストラーレ
A.コレッリ	ソナタ ハ長調 Wo04　他

＊プログラムは、変更になる場合がございます。

●ご予約、お問合せ

Email：rec.hyakka@gmail.com

Tel：090-8439-4920（月～土 10:00～18:00）

ご予約、お問合せ メールフォーム QRコード→

●ご予約

TIGET https://tiget.net/events/529319

TIGETご予約フォーム　QRコード→

主催　リコーダー・アンサンブル 百花繚乱

祈りと躍動のモザイク
～イザークのミサと4本のリコーダーが紡ぐ音絵巻～

【出演者プロフィール】



リコーダー/安藤 由香（あんどう ゆか） Yuka ANDO
東京藝術大学古楽科を卒業後、リヨン国立高等音楽院古楽科修士課程修了と同時にフランス国家演奏家資格修得。
16世紀フランスルネサンス教本から研究を行い、中世・ルネサンス時代のリコーダーを含めたアンサンブル・古楽和声・作曲法等を学ぶ。
また4年間に渡り愛好家のための季刊誌「季刊リコーダー」にコラムを寄稿、2016年から中学器楽教科書　音楽のおくりもの（教育出版）にアシスタントとして写真掲載と演奏収録に参加。
現在までにエルム楽器・よみうりカルチャー等にてアンサンブル・個人レッスンにあたる。



リコーダー/高橋 明日香（たかはし あすか） Asuka TAKAHASHI
上野学園中学校在学中よりリコーダーを専門に学び、上野学園大学リコーダー専門卒業、東京藝術大学大学院古楽科修士課程修了。大学を学部首席で卒業し、皇居内桃華 楽堂にて御前演奏の栄を授かる。卒業後は定期的に渡欧し研鑽を積む。
古楽のほか、現代曲の演奏にも力を注ぎ、これまでに多くの邦人作品の初演に関わる。2016年よりリサイタルシリーズ「リコーダーとピアノのための作品を集めて」を開催し、20世紀に書かれたリコーダー作品の研究、演奏を続けている。
リコーダーオーケストラ“ラ・ルベル ティーナ”、ジョーバン・バロック・アンサンブルメンバー。東京リコーダー協会、洗足学園音楽大学講師。



リコーダー/邊保 陽一（へんぼ よういち） Youichi HEMBO
波大学卒業後、カタルーニャ高等音楽院で、また邦人リコーダー奏者としては非常に稀有な国費給付生、スイス政府奨学生としてチューリッヒ芸術大学大学院をデュプロマを取得し、最優秀の成績で卒業。リコーダーを向江昭雅、ペドロ・メメルスドルフ、ケース・ブッケの各氏に師事。国内外のアーティストとヴィヴァルディのソプラニーノ協奏曲を共演し、著名な古楽オーケストラ等への参加や、ブッケ氏とデュオコンサートツアーを度々行うなど精力的に活動している。ソロＣＤ『狂気と嘆き、そして喜び ～17世紀イタリア音楽の隆盛～』、『パリの悦び～オルレアン公フィリップのフランスバロック～』、またブッケ氏との二重奏CD『DUO ～神に捧げるデュオ～』をリリース。来年の春には17世紀イギリスの作品を集めたCDをリリース予定。YouTubeチャンネル『Compleat Recorder Master』を開設。ナカルリコーダー教室、つくばリコーダー合宿主宰。麻布ミュージックプレイス講師。https://hembo.jp



リコーダー/細岡 ゆき（ほそおか ゆき） Yuki HOSOOKA
上野学園大学音楽学部器楽学科リコーダー専攻卒業。これまで、リコーダーを山岡重治、ヒストリカル・ハープを西山まりえ、中世・ルネサンス・初期バロックの演奏解釈を濱田芳通、声楽を阿部早希子の各氏に師事。リコーダーと共に歌の研鑽も積み、アントネッロ〈オペラ・フレスカ〉公演（モンテヴェルディ「オルフェオ」、レオナルド・ダ・ヴィンチプロデュース「オルフェオ物語」本邦初演）、「モンセラートの朱い本」（NHK BSプレミアム「クラシック倶楽部」放映）などへリコーダー奏者、兼、歌手として出演するほか、NHKEテレへゲスト出演。2020年立ち上げ、本年Vol.5を行うアントニオ・カルダーラ記念アンサンブルによる「知られざる名曲を求めて」シリーズも好評を得ている。
NHK文化センター町田校、東京リコーダー協会講師。アントニオ・カルダーラ記念アンサンブル代表。

日時 **12/16(水)14:30開演(14:00開場)**

会場 **今井館聖書講堂**（東京都文京区本駒込6-11-15）

都営三田線「千石駅」A4出口から徒歩約5分／山手線「駒込駅」1番出口から徒歩約8分

料金	前売り	当日	学生(大学生以下U30)
	4,500円	5,000円	2,500円

●ご予約、お問合せ
Email：rec.hyakka@gmail.com
Ｔｅｌ：090-8439-4920
（月～土 10:00～18:00）
お申し込みフォーム QRコード→

●ご予約
TIGET https://tiget.net/events/529319
TIGETご予約フォーム QRコード→

リコーダー・アンサンブル

百花繚乱

Vol.9

４本のリコーダーが描く、時空を超えた音絵巻。
イザークのミサ曲を縦糸に、バードやテレマンらの名曲を横糸として紡ぐ贅沢なプログラムです。ルネサンスとバロックの楽器を持ち替え、ホールの響きを鮮やかに変化させます。希少なテナー４本（ＴＴＴＴ）による重厚な響きなど、変化に富んだ編成も大きな魅力。
奏者の息遣いまで伝わる親密な空間で、多彩なリコーダーの魅力をお楽しみください。